



EIM-EX Working Group

(Engineering Information Management)

EIM-EX Working Group主査
Product Manager, EIM Milestone Program

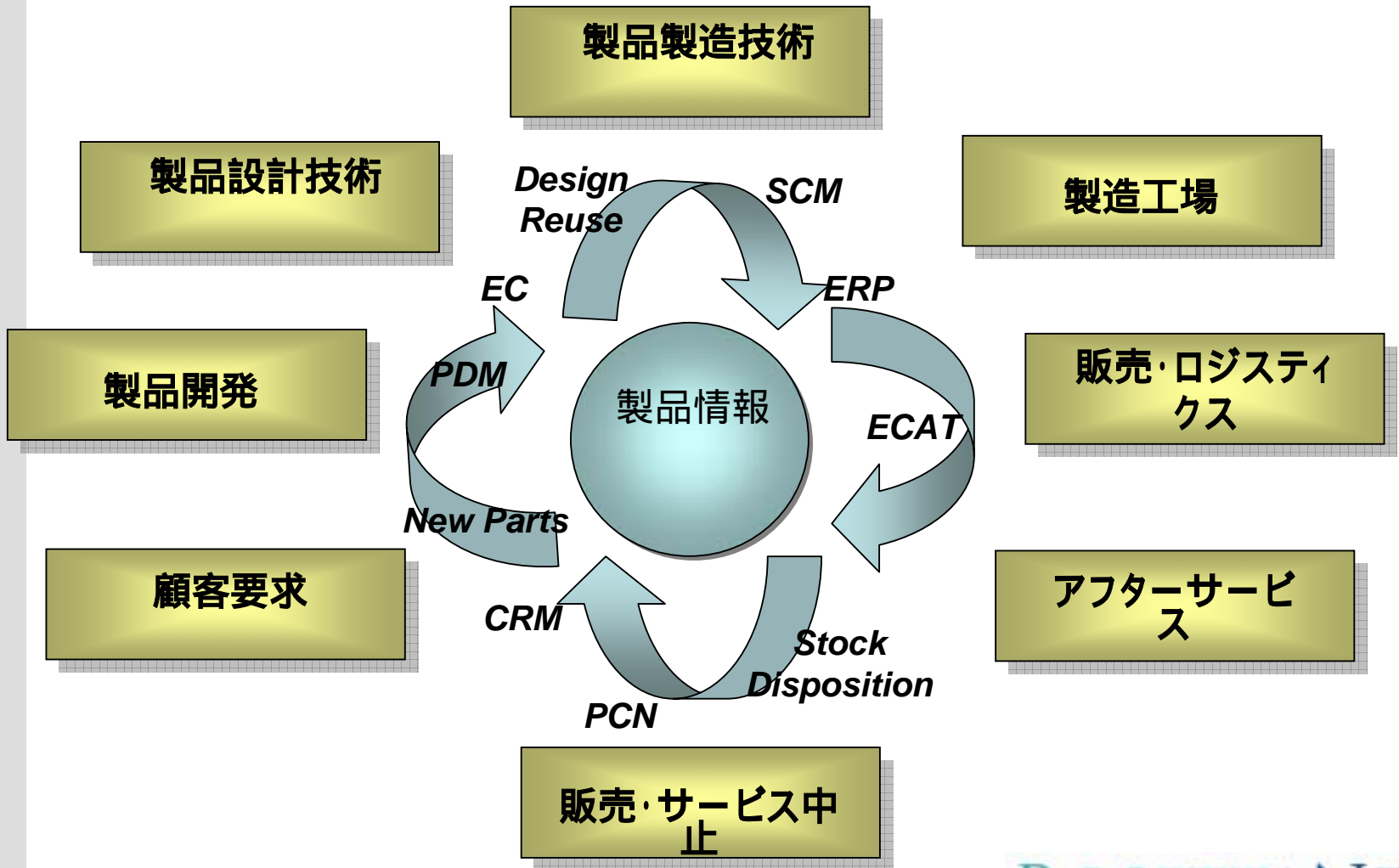
小室勝実

タイコエレクトロニクス

2007年10月18日

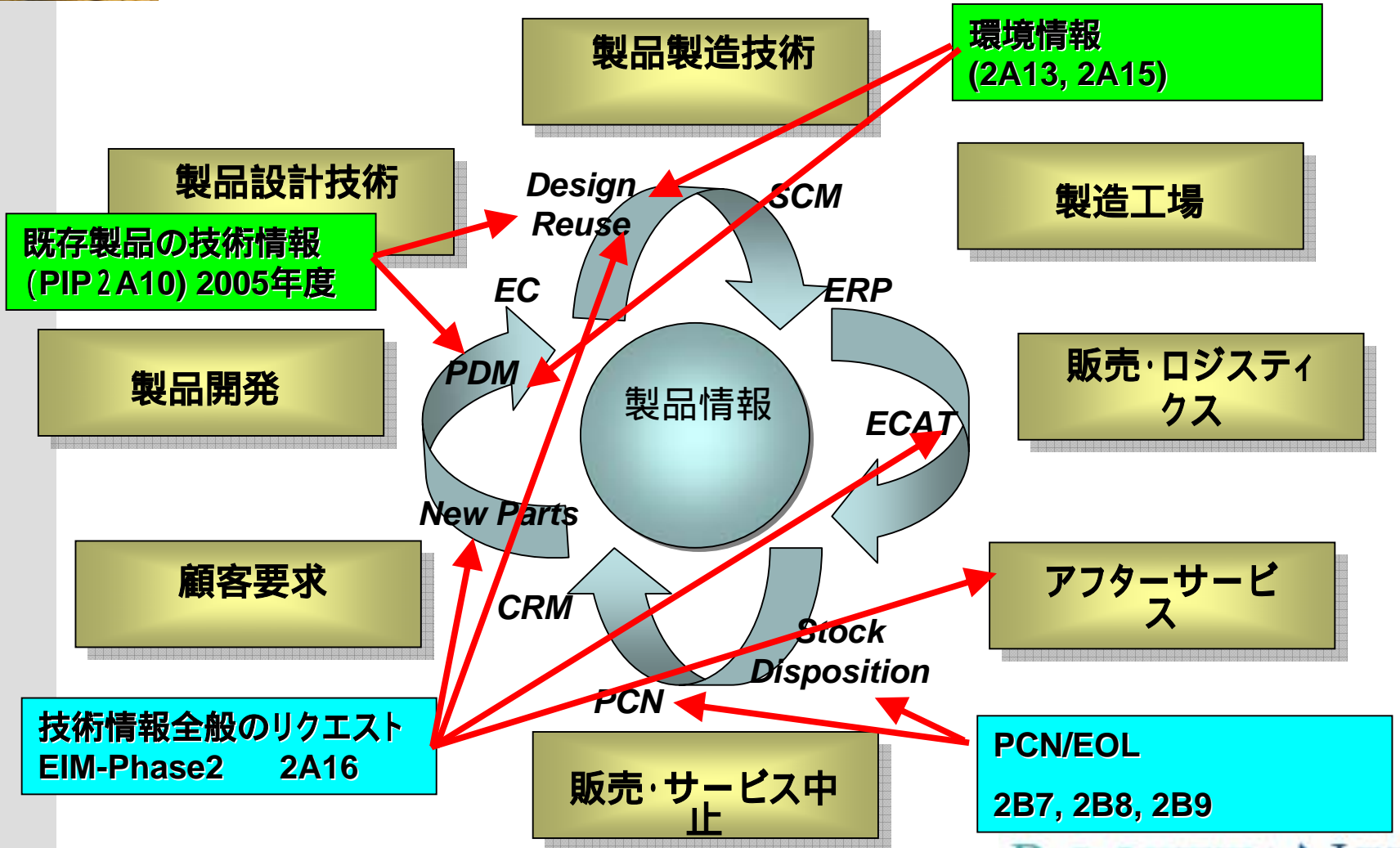


EIM (技術情報) 管理のスコープ





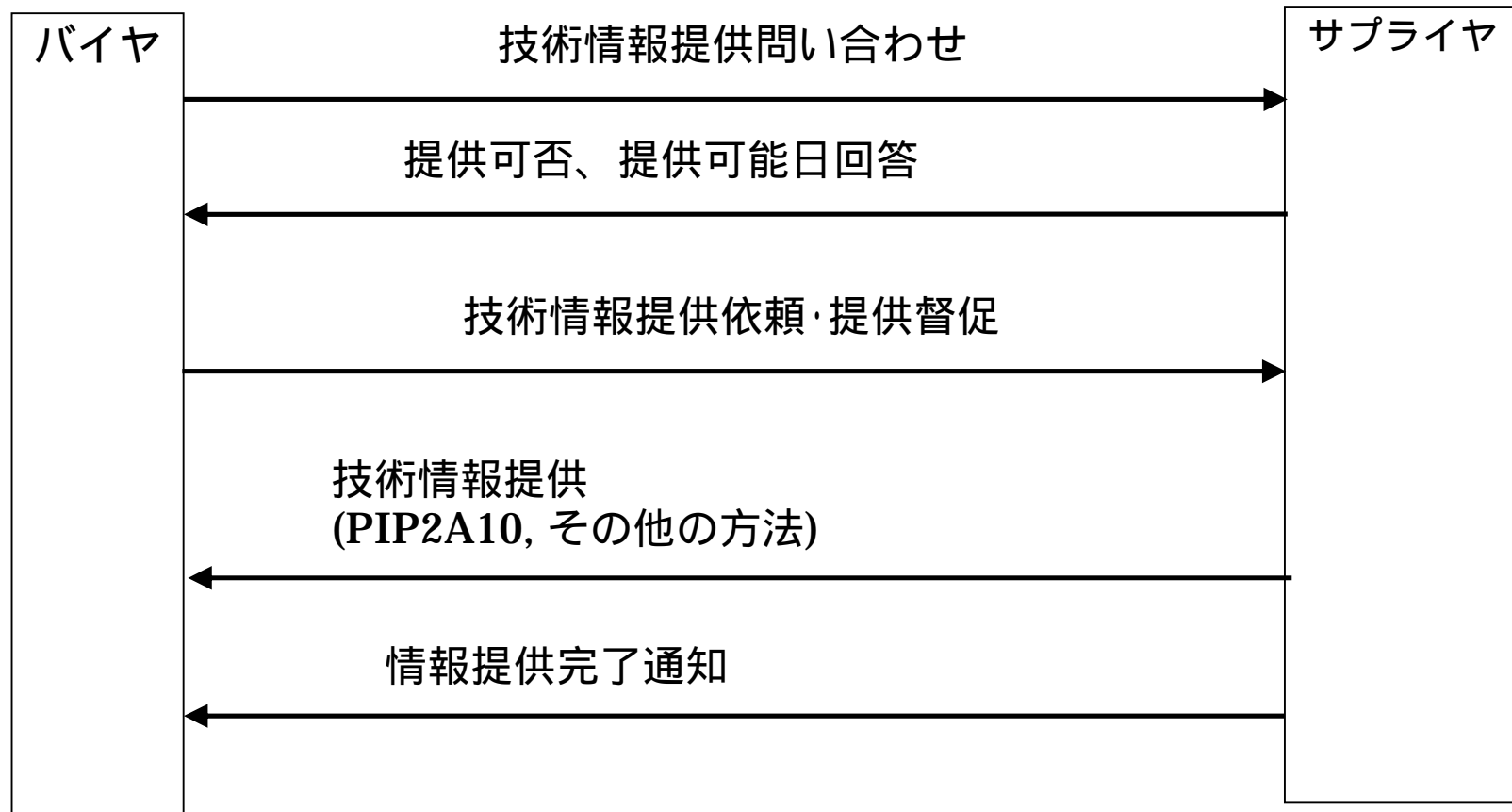
Strategic Focus Points





Engineering Information Management

EIM Phase 2 (PIP2A16)ビジネスプロセス





技術情報問い合わせシート

No. 1234567890-000

Issue Date.2006/9/14

株式会社
部 課
様

× × 株式会社
× × 部 × × 課
× ×

回答希望日.2006/9/16

部品番号	依頼情報種別	提供希望形式	参考情報
123-123	3Dデータ	PIP2A10に添付 / CD-ROM	
	部品技術情報	PIP2A10 / Input Sheet	IDA:ABC001-001



問合せ用XML (イメージ)

```
<AdditionalInformation>  
  <Private>  
    <InquiryInformation>  
      <InformationType>3D Data</InformationType>  
      <RequestFormatType>PIP Attachment</RequestFormatType>  
      <RequestFormatType>CD-ROM</RequestFormatType>  
    </InquiryInformation>  
    <InquiryInformation>  
      <InformationType>IDA</InformationType>  
      <RequestFormatType>PIP2A10</RequestFormatType>  
      <RequestFormatType>Input Sheet</RequestFormatType>  
      <Description>ABC001-001</Description>  
    </InquiryInformation>  
  </Private>  
</AdditionalInformation>
```



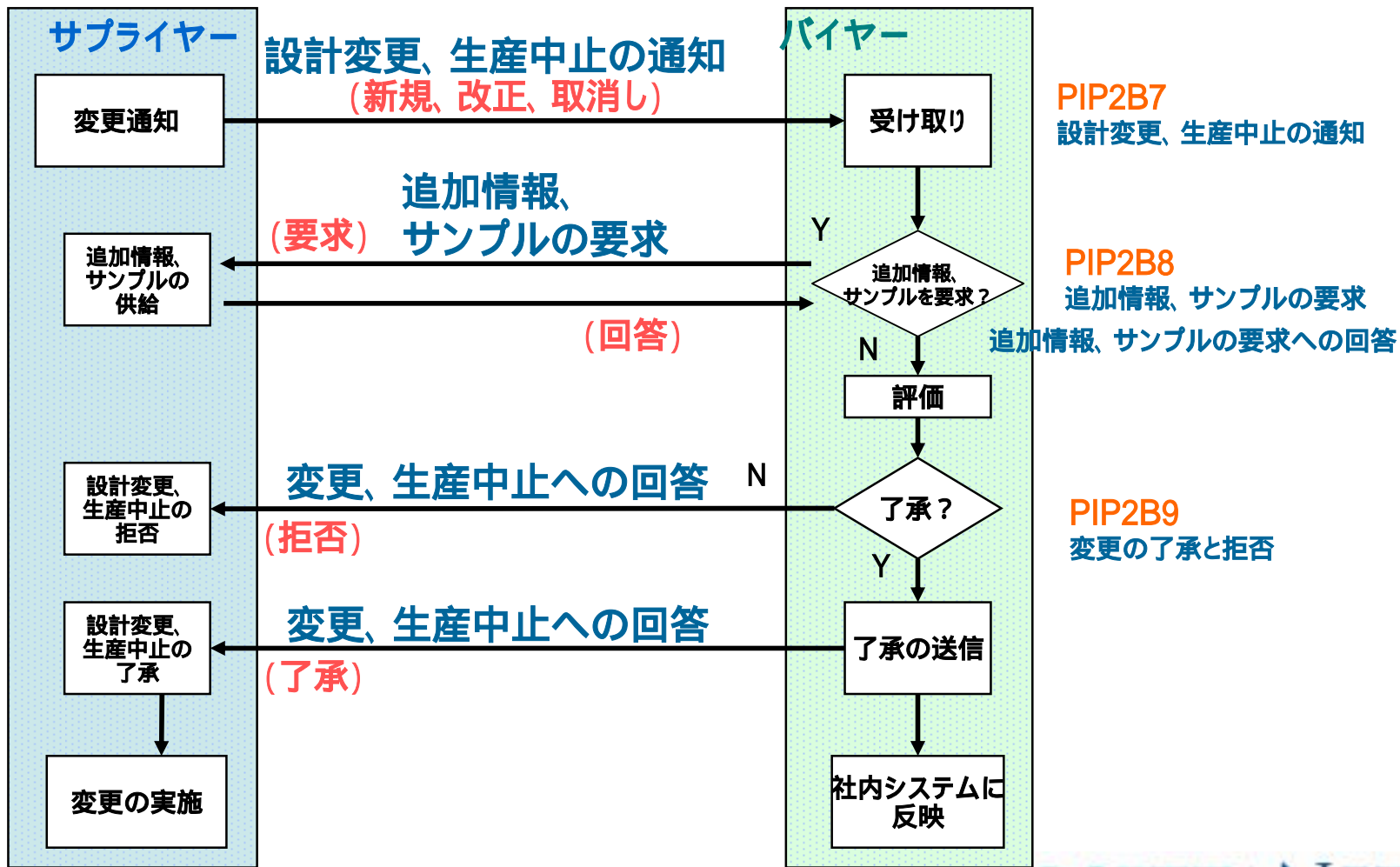
バリデーションチーム

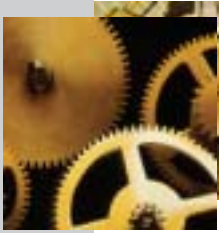
- ソニー・太陽誘電
- ソニー・東芝
- ソニー・タイコエレクトロニクス



設計変更・生産中止情報

各PIPの機能とビジネスプロセス





設計変更・生産中止情報

PCN and EOL マイルストーンプログラム概要 (続き)

価値命題

(2006: PCN and EOL Milestone Program Status - Council Update September (.ppt)から引用)

- 標準化されていない手作業(ポータル、ファックス、電子メール)を、システム to システムの途切れのないものに置き換える。
- PCN/EOL情報の品質を上げ、プロダクト to マーケットのスピードと効率を上げることにより、無駄のない信頼性のあるプロセスにする。
- 業界標準でのPCN情報伝達により、責任負担を最小限にする。
- PCNの視認性を高めて、コミュニケーション不足の発生を回避する。
- 顧客満足を高める。
- このプログラムは半導体製造会社、OEM及びCEM会社、代理店向けである。
OEM:Original Equipment Manufacturing (相手先ブランド製造業者)
CEM:Contract Electronic Manufacturing (電子機器委託製造業者)



設計変更・生産中止情報

PCN and EOL マイルストーンプログラム概要 (続き)

解決される問題点

(2006: PCN and EOL Milestone Program Status - Council Update September (.ppt)から引用)

- 取引相手との間に、共通で標準となるシステム to システムのPCNフォーマットが無い。
- 多くのサプライヤーがポータルベースの(push/pull)システムをPCN情報の提供の方法として提案しているが、それらは受動的システムであるために有効な警告としては機能せず、概して補助的なサービスとして認識されている。
- 処理の履歴を追跡できることは、重要な法的必要条件であるが、現在使用している方法の、郵送、電子メール、ファックスはその機能が弱い。
- PCN受領確認は自動化されていないので、顧客からレスポンスが無い場合は、サプライヤーは顧客がPCN情報を受領して内容を了承したと想定しなければならない。



設計変更・生産中止情報

マイルストーンプログラム バリデーションチーム

バリデーションチーム構成とバリデーションPIP

ペア	企業名	バリデーションPIP		
1	テキサスインスツルメンツ & ノキア	2B7	2B8	2B9
2	フリースケール・セミコンダクタ & ノキア	2B7	-	-
3	東芝セミコンダクター社 & ソニー	2B7	-	2B9
4	PCNアラート & サムソン	2B7	-	2B9



ROSETTANET

eBusiness Standards for the Global Supply Chain

<http://www.rosettanel.org>

<http://www.rosettanel.gr.jp>

ロゼッタネットジャパン事務局

e-mail: rnj-contact@rosettanel.gr.jp

Tel: +81-3-5245-1079 Fax: +81-3-5245-7517

ROSETTANET
eBusiness Standards for the Global Supply Chain